

政策シート

(政策名) 芸術・文化の拠点の創造と発信
(予算費目名) 文化推進費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

国内外の創造都市との連携・交流を通じて浜松市を広く発信するとともに、市民の創造的活動に対する支援、人材の育成などを通じ、文化と産業活動の連携で発展する創造都市・浜松の実現を目指す。都市ブランドとしての音楽文化の国内外への発信と交流を促進し、魅力ある音楽文化を求めて人々が集まる「音楽の都」づくりを進める。イタリア・ボローニャ市からの教育関係者の視察受け入れや札幌市、宝塚市との青少年音楽団体や音楽文化団体相互の交流を進め、次代を担う音楽人材の育成する。こどもミュージカルの公演やアジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会の北京大会への吹奏楽団の派遣を通じて、『音楽の都・浜松』の担い手である子どもたちの人材育成を図り、浜松ならではの市民文化を創造する。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	2,155,593	1,471,215
決算	2,100,298	
人件費(A)	47,600	39,200
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,147,898	1,510,415

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度	%	43	目標	34	36
			実績	35.9	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

浜松市の教育関係者による使節団をボローニャ市へ派遣し、楽教育に関する専門人材の視察研修・相互交流を行った。アジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会(北京)における理事会へ、出席し、第20回アジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会(浜松)のPRを行った。第9回浜松国際ピアノコンクールを開催し、音楽文化の振興と国際交流を行うことを通じて国内外の創造都市と連携・交流を行い浜松市を広く発信することができた。市民が文化芸術に触れ、活動できる場の提供、文化芸術活動を支える人材や組織の育成、支援を行い、多彩な文化芸術の振興と文化が都市の活力を生むように「創造都市」を目指した事業を実施し、都市ブランドとしての音楽文化の国内外への発信と交流を促進し、魅力ある音楽文化を求めて人々が集まる「音楽の都」づくりを実施した。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

創造的な事業を数多く実施し、世界に「音楽の都・浜松」を発信した。

- 第9回浜松国際ピアノコンクール開催事業
- 市民オペラ開催事業 第7回市民オペラ「ブラック・ジャック」の開催
- アクトシティ音楽院事業
- ・第20回浜松国際ピアノアカデミー開催
- ・第21回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル開催
- ボローニャ市へ教育関係者を派遣し、楽教育に関する専門人材の視察研修・相互交流を行った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	音楽文化発信・交流事業	○	○	○		64,792	64,792					
2	市民音楽文化振興事業		○	○		32,806	26,506	0.9				
3	芸術文化人材育成事業	○	○	○		146,503	138,103	1.2				
4	多彩な文化芸術振興事業					8,452	3,552	0.7				
5	文化施設管理事業		○	○		1,228,451	1,222,851	0.8				
6	地域創造事業負担金					4,770	4,070	0.1				
7	文化振興基金積立金(一般諸経費のみ)					9,450	8,750	0.1				
8	教育文化奨励基金積立金(一般諸経費のみ)					800	100	0.1				
9	文化推進運営経費(一般諸経費のみ)					14,391	2,491	1.7				
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,510,415	1,471,215	5.6				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 音楽文化発信・交流事業

◇事業目的・事業対象

音楽文化の国内外への発信と交流を促進することにより、魅力ある音楽文化を求めて人々が集まる“音楽の都・浜松”を推進する。

◇事業の概要

浜松ならではの音楽文化を求めて多くの人々が集い、音楽文化が都市の発信と交流を推進するため、浜松国際ピアノコンクールをはじめとする音楽事業を実施する。

【重点戦略項目No.102】

- ・第9回浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー
- ・さくま国際交流コンサート等開催事業
- ・北京で開催されるAPBDA(第19回アジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会)に浜松の吹奏楽団を派遣する。
- ・浜松吹奏楽大会開催事業(第21回)
- ・音楽文化都市交流事業(札幌市・宝塚市との交流事業、イタリア・ポローニャ市との音楽文化都市交流)
 (イタリア・ポローニャ市からの教育関係者の視察受け入れや札幌市、宝塚市との青少年音楽団体や音楽文化団体相互の交流を進め、次代を担う音楽人材の育成を進める。)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H2	-	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	164,185	64,792
	決算	160,699	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	160,699	64,792
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		8,400	
人工	正規	1.2	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)				Ⅲ-2(1)ア	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	34	36		38	43
実績値	35.9				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
芸術文化情報ポータルサイト「文化振興財団」ページビュー数					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	500,000	500,100			500,500
実績値	469,470				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
国際的音楽イベント等の開催日数(日)					102
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	55	60	70		76
実績値	56				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽イベントに参加する団体等の数(団体)					102
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1350	1350	1500		1560
実績値	1363				

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

浜松ならではの音楽文化を求めて多くの人々が集い、音楽文化が都市の発信と交流を推進するため、浜松国際ピアノコンクールをはじめとする音楽事業を実施。

【重点戦略項目No.102】

- ・第9回浜松国際ピアノコンクール開催事業(平成27年11月21日～12月8日)
- ・さくま国際交流コンサート等開催事業
- ・静岡県民オペラ開催事業(平成28年2月14日)
- ・APBDA(第20回アジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会)開催準備事業
(平成27年7月に北京で開催された理事会に出席)
- ・浜松吹奏楽大会開催事業(第20回)(平成28年3月25日～27日)
- ・音楽文化都市交流事業(札幌市・宝塚市との交流事業、イタリア・ポローニャ市との音楽文化都市交流)
- ・県民合唱祭開催事業(平成27年6月14日)
- ・ポローニャ市へ教育関係者を派遣し、楽教育に関する専門人材の視察研修・相互交流を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松市の教育関係者による使節団をポローニャ市へ派遣し、音楽教育に関する専門人材の視察研修・相互交流を行った。札幌市、宝塚市との音楽都市交流を行い、互いの音楽文化を学び、振興を図った。札幌市においては、ジュニアクワイア浜松が札幌コンサートホールKitara大ホールで行われた。HBC少年少女合唱団創立50周年第49回定期演奏会にゲスト出演をした。また、札幌市の中学校吹奏楽部が第20回浜松吹奏楽大会に参加した。宝塚市においては、宝塚市の中学校吹奏楽部が第20回浜松吹奏楽大会「全国中学生交流コンサート」に参加するとともに、春野文化センターで交流演奏会を行った。浜松吹奏楽大会では、参加者同士の親睦を深め、市民に吹奏楽の魅力を発信し、「音楽の都・浜松」の推進をすることができた。また、ハワイの高校がゲストバンドとして出演した。

第19回アジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会(北京)における理事会へ、文化振興担当部長が出席し、第20回アジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会(浜松)のPRを行った。
第9回浜松国際ピアノコンクールを開催し、音楽文化の振興と国際交流を行い、「音楽の都・浜松」を世界に発信した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 細分類

補助シート (事業名) 音楽文化発信・交流事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
102	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回浜松国際ピアノコンクール開催事業11月～12月 ・さくま国際交流コンサート等開催事業9月～10月 ・ポローニャ市との音楽文化交流 ・浜松吹奏楽大会開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー ・さくま国際交流コンサート等開催事業 ・APBDA北京大会へ吹奏楽団の派遣 ・浜松吹奏楽大会開催事業 ・ポローニャ市との音楽文化交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・さくま国際交流コンサート等開催事業 ・静岡国際オペラコンクール ・APBDA浜松理事会 ・浜松吹奏楽大会開催事業 ・ポローニャ市との音楽文化交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回浜松国際ピアノコンクール開催 ・APBDA浜松開催 ・さくま国際交流コンサート等開催事業 ・ポローニャ市との音楽文化交流 ・浜松吹奏楽大会開催事業

事業シート (事業名) 市民音楽文化振興事業

◇事業目的・事業対象

市民を主体とした音楽事業を推進し、まちなかのにぎわいづくりに貢献する。また、企業との共催により音楽文化を振興する。

◇事業の概要

プロムナードコンサートをはじめとするまちなかで音楽を体験する事業、ジャズウィークやプラタナスコンサートなどの企業と共催する音楽事業など、市民が身近に音楽文化を楽しむ諸事業を実施。

【重点戦略項目No.102】

・まちなかコンサート開催事業 プロムナードコンサート、街かどコンサート、まちなかにぎわいコンサートを開催

・企業と共催する音楽事業

企業との共催により多様なジャンルのコンサートを開催、第25回ハママツ・ジャズ・ウィーク開催

・アクトシティオルガンミニコンサート開催事業

オルガンの弾き込みを利用し、無料のミニコンサートを6回開催

オルガン講座「オルガンのパイプを作ってみよう！」開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S59	-	一般会計	自治事務		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	42,906	26,506
	決算	42,906	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	42,906	26,506
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		6,300	6,300
人工	正規	0.9	0.9
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽をはじめとする市の文化事業に対する満足度(%)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	34	36			43
実績値	35.9				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
国際的音楽イベント等の開催日数(日)					102
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	55	60	70		76
実績値	56				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽イベントに参加する団体等の数(団体)					102
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1350	1350	1500		1560
実績値	1363				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

プロムナードコンサートをはじめとするまちなかで音楽を体験する事業、ジャズウィークやプラタナスコンサートなどの企業と共催する音楽事業など、市民が身近に音楽文化を楽しむ諸事業を実施する。

【重点戦略項目No.102】

・まちなかコンサート開催事業 プロムナードコンサート、街かどコンサート、まちなかにぎわいコンサートを開催

・市民オペラ開催事業 第7回市民オペラ「ブラック・ジャック」の開催(平成27年8月30日)

・企業と共催する音楽事業

企業との共催により多様なジャンルのコンサートを開催、
第24回ハママツ・ジャズ・ウィーク開催(平成27年10月17日～25日)

・アクトシティオルガンミニコンサート開催事業

オルガンの弾き込みを利用し、無料のミニコンサートを6回開催
オルガン講座「オルガンのパイプを作ってみよう！」開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

市民が気軽に音楽に触れ、楽しむ機会を提供する諸事業を実施し、特に身近なものとして行われるプロムナードコンサートでは、学校で活動する吹奏楽等の音楽団体に日頃の成果を発表する機会を与えると共に、市民をはじめ浜松を訪れた方々に対し、「音楽の都・浜松」の魅力を発信することができた。

地元企業との共催により、質の高い演奏から気軽に楽しめる身近な音楽まで、多様な音楽文化に触れる機会を市民に提供することができた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後についてもより多くの市民が演奏し、楽しむことができる場の提供ができるよう事業内容を充実していく。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類

細分類

補助シート (事業名) 市民音楽文化振興事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
102	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・市民オペラ開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティオルガンミニコンサート開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティオルガンミニコンサート開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティオルガンミニコンサート開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティオルガンミニコンサート開催事業

事業シート (事業名) 芸術文化人材育成事業

◇事業目的・事業対象

音楽文化の次の時代を担う人材を育成する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.102】

○アクトシティ音楽院事業：音楽文化振興を担う団体や個人が音楽に親しみ体験する機会を提供し、市民が気軽に参加できる音楽関連講座を開催。世で活躍するコンサートピアニストの育成を目指し世界で活躍できる音楽家や音楽文化の次代を担う人材育成を実施。

・第21回浜松国際ピアノアカデミーを開催 ・第22回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル開催

○青少年音楽団体育成事業：ジュニアオーケストラ浜松、ジュニアクワイア浜松を育成するとともに、さくまジュニア吹奏楽講座を実施

・第22回定期演奏会開催や、スプリングコンサートの実施

○こども音楽鑑賞教室開催事業：市内の小学5年生全員を対象に、アクトシティ大ホールにおいて音楽鑑賞教室を開催

○こどもミュージカル開催事業

○パークリー音楽大学事業：パークリー音楽大学関係者による公開ジャズクリニックを開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H6	-	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	122,947	138,103
	決算	119,058	
	国・県支出		
	市債		
	その他	884	452
	一般財源	118,174	137,651
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		8,400	8,400
人工	正規	1.2	1.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
こども音楽鑑賞教室一般入場者数(人)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	400	420			580
実績値	641				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
国際的音楽イベント等の開催日数(日)					102
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	55	60	70		76
実績値	56				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽イベントに参加する団体等の数(団体)					102
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1350	1350	1500		1560
実績値	1363				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目No.102】

○アクトシティ音楽院事業：音楽文化振興を担う団体や個人が音楽に親しみ体験する機会を提供し、市民が気軽に参加できる音楽関連講座を開催した。世界で活躍できる音楽家や音楽文化の次代を担う人材育成を進めた。・第20回浜松国際ピアノアカデミーを開催し、世界で活躍するコンサートピアニストの育成を行った。・第21回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル開催
 ○青少年音楽団体育成事業：ジュニアオーケストラ浜松、ジュニアクワイア浜松を育成するとともに、さくまジュニア吹奏楽講座を実施した。
 ・第21回定期演奏会開催 ・スプリングコンサート
 ○こども音楽鑑賞教室開催事業：市内の小学5年生全員を対象に、アクトシティ大ホールにおいて音楽鑑賞教室を開催した。
 ○こどもミュージカル開催事業：平成28年度開催の準備
 ○パークリー音楽大学事業：パークリー音楽大学関係者による公開ジャズクリニックを開催した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

アクトシティ音楽院事業では音楽文化の次代を担う人材の育成を図り、修了生である音楽家が全国で活躍している。また音楽院の「主催者育成セミナー」では、修了生が企画する音楽事業の開催により音楽を主体としたNPO法人が生まれている。市内の小学5年生全員を対象に、アクトシティ浜松大ホールを音楽室と見立て開催される「こども音楽鑑賞教室」については全国に例をみない特色ある事業として高い評価を受けた。パークリー音楽大学事業においては、パークリー音楽大学出身者ら複数人を招聘し、事業を開催することにより、国際感覚の熟成と音楽に対するより深い理解と演奏技術の向上を図った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

アクトシティ音楽院運営事業において、講座の内容を見直し、類似した他の講座は廃止し、創造都市にふさわしい事業内容に改善している。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 細分類

補助シート (事業名) 芸術文化人材育成事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
102	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回浜松国際ピアノアカデミー ・第21回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 ・こどもミュージカル開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第21回浜松国際ピアノアカデミー ・第22回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO、JC浜松 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 ・こどもミュージカル開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回浜松国際ピアノアカデミー ・第23回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 ・こどもミュージカル開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第23回浜松国際ピアノアカデミー ・第24回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 ・こどもミュージカル開催事業

事業シート (事業名) 多彩な文化芸術振興事業

◇事業目的・事業対象

市民の文化活動を柔軟に支援し、文化交流や多彩な文化芸術活動の振興を図る。

◇事業の概要

奨励事業や顕彰事業など浜松市の多様な文化芸術振興事業を実施する。
 ①教育文化奨励事業
 ○教育文化奨励賞の授与と平成26年度浜松ゆかりの芸術家受賞者の顕彰事業の開催。
 ②文化芸術部門発表会等出場者激励事業
 ○文化芸術部門で地区予選等を経て全国大会に出場する団体・個人を激励する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	3,839	3,552
	決算	2,977	
	国・県支出		
	市債		
	その他	1,390	2,252
	一般財源	1,587	1,300
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		4,900	4,900
人工	正規	0.7	0.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
音楽をはじめとする市の文化事業に対する満足度(%)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	34	36			43
実績値	35.9				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

奨励事業や顕彰事業など浜松市の多様な文化芸術振興事業を実施。

①教育文化奨励事業
○教育文化奨励賞の授与と平成26年度浜松ゆかりの芸術家受賞者の顕彰事業の開催した。
・ゆかりの芸術家「若木信吾写真展XX」を鴨江アートセンターで実施し、広く市民に周知した。

②文化芸術部門発表会等出場者激励事業
○文化芸術部門で地区予選等を経て全国大会に出場する団体・個人を激励。
芸術文化活動における全国レベルの大会の出場者を激励することで、大会での活躍を期待するとともに、その活躍により文化都市浜松を全国に発信した。(文部科学省、文化庁、都道府県及び都道府県教育委員会が主催、または後援する芸術文化部門で、地区予選を経て全国大会に出場する方を激励する場を設け、激励金を渡した。)

・事業の成果と課題

指標の達成度

市民の文化活動を柔軟に支援し、奨励するとともに、市民との協働により文化の交流を図ることにより、市民の多彩な芸術文化活動を振興し、創造都市・浜松の推進を図った。
 浜松市の芸術文化事業の振興を目的に、芸術文化振興と市民意識の高揚に資するため、国内外において広く活躍し、かつ将来一層の活躍が期待される本市ゆかりの若手芸術家について顕彰を行うために、平成26年度浜松ゆかりの芸術家受賞者の顕彰事業を開催した。それに伴い、浜松出身の芸術者を広くPRした。

・事業の改善と見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 教育文化奨励賞に関する事業と文化芸術部門発表会等出場者激励事業において要綱等の制度を見直した。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 市民団体等の主体的な活動を支援し、地域の文化活動の振興を図る。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 文化施設管理事業

◇事業目的・事業対象

市民文化の創造拠点である文化施設の整備を進めるほか、指定管理者による独自の工夫で、イベントや企画展の充実、住民サービスの向上を図り、多様な文化ニーズに応える。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.107】

・浜松市鴨江アートセンター管理運営事業

- ①アクトシティ浜松管理運営事業
- ②浜松市楽器博物館管理運営事業
- ③浜松文芸館管理運営事業
- ④浜松市旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業
- ⑤浜松市茶室管理運営事業
- ⑥浜松復興記念館管理運営事業
- ⑦天竜ものづくり継承施設管理運営事業
- ⑧男女共同参画・文化芸術活動推進センター管理運営事業
- ⑨文化施設整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S59	-	一般会計	自治事務		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,556,432	1,222,851
	決算	1,510,002	
	国・県支出		
	市債		
	その他	30,905	262,562
	一般財源	1,479,097	960,289
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		5,600	5,600
人工	正規	0.8	0.8
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
アクトシティ浜松施設稼働率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	75	76			80
実績値	78.64				
楽器博物館施設入館者数(人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	85000	85200			86800
実績値	86206				
鴨江アートセンター利用者数(人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	22250	22500			23600
実績値	30420				
指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目No.107】

・浜松市鴨江アートセンター管理運営事業

- ①アクトシティ浜松管理運営事業
- ②浜松市楽器博物館管理運営事業
- ③浜松文芸館管理運営事業
- ④浜松市旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業
- ⑤浜松市茶室管理運営事業
- ⑥浜松復興記念館管理運営事業
- ⑦天竜ものづくり継承施設管理事業
- ⑧男女共同参画・文化芸術活動推進センター管理運営事業
- ⑨文化施設整備事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

市民文化の創造拠点である各文化施設では、指定管理者による独自の工夫により、イベントや企画展の充実、住民サービスの向上を図り、市民ニーズに対応した独自企画によるイベント事業を開催し高い評価を得た。

・浜松市鴨江アートセンターにおいては、「アーティスト イン レジデンス事業」を実施し、前期4人、後期4人のアーティストが作品制作を行い、鴨江アートの存在を広く市民に知ってもらおうと同時に、アートに興味を持つ人が増加した。また、50以上の講座を実施し、芸術文化の発信施設として機能し、多くの来館者が訪れた。

・文芸館においては、「浜松市民文芸の発刊」のほか、浜松ゆかりの文芸人たちの顕彰・研究事業として、様々な収蔵展及び企画展の観覧料無料を実施し、若者や新規来館者及びリピーターを増やした。

・茶室の松韻亭においては、茶道をはじめ、香道、華道といった茶道文化教室や、写経をはじめ能楽、座禅、落語といった伝統文化教室などを市民の意見を取り上げながら開催し、好評を得た。市民が気軽に利用できるように、気軽にお茶を楽しむことができる「呈茶サービス」の実施や、こども向けの茶道教室を開催し、地域の茶道(伝統)文化の向上に努めた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

旧浜松銀行協会においては、歴史的建造物の保存と活用を図り、郷土の誇りである映画監督・木下恵介氏を顕彰し、市内外に広くPRした。アクトシティ浜松においては、音楽をはじめとする芸術文化やコンベンションの拠点として文化事業を企画・実施し、本市の文化施策に寄与した。また官民複合施設という特性を活かして民間事業者との連携・協働し学会等大型コンベンションの誘致を積極的に行った。浜松市楽器博物館においては、所蔵品を活かした特色ある事業を展開し、情報発信と音楽文化の向上に貢献した。また、楽器の展示のみならず講座やコンサートなど関連事業を企画・実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・今後も指定管理者による管理運営を行っていくなかで、指定管理者による独自の工夫により、イベントや企画展の充実に努め、一層の住民サービスを図っていく。

・事業の分類

大分類 細分類

補助シート (事業名) 文化施設管理事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
107	・浜松市鴨江アートセンター管理運営事業 アーティスト イン レジデンス事業の実施 ・アートの拠点となるように50以上の講座を実施する。	・浜松市鴨江アートセンター管理運営事業 アーティスト イン レジデンス事業の実施 ・アートの拠点となるように50以上の講座を実施する。	・浜松市鴨江アートセンター管理運営事業 アーティスト イン レジデンス事業の実施 ・アートの拠点となるように50以上の講座を実施する。	・浜松市鴨江アートセンター管理運営事業 アーティスト イン レジデンス事業の実施 ・アートの拠点となるように50以上の講座を実施する。

事業シート (事業名) 地域創造事業負担金

◇事業目的・事業対象

地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動を支援する。

◇事業の概要

○政令指定都市に対する分担金として、芸術文化くじ(グリーンジャンボ)の持寄額に応じた負担割合により負担し、地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動に対する支援を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H18	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	4,070	4,070
	決算	3,988	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	3,988	4,070
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
06 01 06 01 00620000

(担当課)
文化政策課

(責任者)
森田 孔二

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○政令指定都市に対する分担金として、芸術文化くじ(グリーンジャンボ)の持寄額に応じた負担割合により負担し、地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動に対する支援を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

○全国の都道府県及び政令指定都市に対する分担金として、芸術文化くじ(グリーンジャンボ)の持寄額に応じた負担割合により負担し、地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動を支援した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行のとおり実施していく。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 文化振興基金積立金(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

文化の振興を図るための事業に要する経費に充当する。

◇事業の概要

- 基金の積立状況
 - ・平成27年度末基金残高:349,477,582円
- 基金の運用
 - ・基金を運用し、その運用収入を基金に積み立てる。
- 平成26年度より、音楽振興基金積立金、イベント・コンベンション振興基金積立金を文化振興基金に統合

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S51	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	258,484	8,750
	決算	258,710	
	国・県支出		
	市債		
	その他	258,710	8,750
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 基金の積立状況
 - ・平成27年度末基金残高: 349,477,582円
- 基金の運用
 - ・基金を運用し、その運用収入を基金に積み立てる。
- 平成26年度より、音楽振興基金積立金、イベント・コンベンション振興基金積立金を文化振興基金に統合

・事業の成果と課題

指標の達成度

文化施設整備、その他文化振興に係る事業のための財源確保に努めた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、民間企業、市民等からの寄附金等を積み立て、文化の振興を図るために要する経費に充当する。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 教育文化奨励基金積立金(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

文化芸術または社会教育の振興に優れた業績を挙げ、将来一層の発展が望まれるものに対し、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当し、教育及び文化の向上に寄与する。

◇事業の概要

- 基金の積立状況
 - ・平成27年度末基金残高23,621,047円
- 基金の運用
 - ・基金を運用し、その運用収入を教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当。
- 基金の取り崩し
 - ・基金を取り崩し、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S56	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	100	100
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		100
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○基金の積立状況

・平成27年度末基金残高23,621,047円

○基金の運用

・基金を運用し、その運用収入を教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当する。

○基金の取り崩し

・基金を取り崩し、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

○基金の運用収入及び取崩を財源として、教育文化奨励事業を実施し、教育及び文化の向上に寄与することができた。○基金の運用収入及び取崩を財源として、教育文化奨励事業を実施し、教育及び文化の向上に寄与することができた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、篤志家からの寄附金を積み立て、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当する。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 文化推進運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

文化推進事業にかかる管理運営経費及び一般諸経費

◇事業の概要

文化振興を推進するための一般諸経費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,630	2,491
	決算	1,958	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,958	2,491
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		11,900	11,900
人工	正規	1.7	1.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
06 01 06 01 00620000

(担当課)
文化政策課

(責任者)
森田 孔二

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

文化振興を推進するための一般諸経費

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、文化振興の推進にかかる管理運営経費や一般諸経費として執行する。

・事業の分類

大分類

細分類

行財政改革の取り組み (事業名) 文化推進運営経費(一般諸経費のみ)

◇取組概要

浜松市文化振興財団の採算と文化振興のバランスを重視した自主事業の開催を通じた浜松市文化振興財団の経営健全化の取り組みを支援する。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 4001-2
取組事項名 (公財)浜松市文化振興財団の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	計画値					
	実績値					
2	計画値					
	実績値					
3	計画値					
	実績値					
効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶